

世界食料安全保障委員会ハイレベル専門家パネル議長として我が国から諏訪明子氏が就任しました

2023年11月、我が国が推薦した諏訪アイゼンマン明子氏(フランス国立農業・食料・環境研究所(INRAE)上級研究員・パリ経済学校教授)が、世界食料安全保障委員会(CFS)ハイレベル専門家パネル(HLPE+FSN)議長として選出されました。諏訪氏は2023年から2025年の期間、議長を務めます。

世界食料安全保障委員会(CFS)ハイレベル専門家パネル(HLPE+FSN)

世界食料安全保障委員会(CFS)は1970年代の食料危機を受け、世界の食料安全保障に関する政策のレビューとフォローアップを行うためにFAO、WFP、IFADが共同で事務局を運営(場所はFAO本部内)する国際組織です。ハイレベル専門家パネル(HLPE+FSN)は、CFSの要請に応じ、専門的・科学的見地から特定のテーマに対しての評価・分析を行い、勧告等を行う科学的諮問機関です。



公表資料

<参考資料>

- ・[諏訪氏の略歴](#)
- ・[CFS HLPE+FSN運営委員会から発出されたプレスリリース](#)

【お問合せ先】

輸出・国際局国際戦略グループ 国際連合班
代表：03-3502-8111 (内線3505)
ダイヤルイン：03-3502-8497